



# 埼玉北部ニュース

第19号

平成26年10月18日

発行 全日本建設交運一般労働組合  
埼玉県本部ダンプ北部支部  
347-0105 埼玉県加須市騎西26-10  
TEL 0480-70-2260 FAX 0480-70-2261

## 埼玉県本部第10回定期大会開催

### 県本部大会に支部より代表7名参加

9月28日(日)にさいたま市浦和区に於いて、埼玉県本部第10回定期大会を行いました。支部より代表7名が参加しました。埼玉県本部には多業種(トラック・重機・競争・学童・建設・労働・鉄道・ダンプ・他)の仲間が加盟しています。そのため、普段は各支部がどのような職種でどのような行動や運動しているかがわかりませんが、定期大会では各支部が出席し、支部報告の発言を行うため、とても分かりやすい場所となりました。

### 重量について

10月より道交法の改正が行われ、過積載10割以上の場合については免許の取り消し及び、罰金百万円になるとの話が噂として出ていました。が、**全くのデマ**です。実際は国交省の管理する全国の国道に設置されている自動計測装置で基準の2倍以上の過積載が確認された場合は刑事告発するものです。その場合は罰則百万円以下となりません。それなので現在の5割未満2点、5割以上10割未満3点、10割以上6点・

## 秋の拡大行動

10月・11月は秋の拡大月間になります。拡大目標として純増5名を目標とします。拡大月間の行動としては10月19日(日)明日になりませんが根



太田県本部委員長による団結ガンパロー

## 東京地評争議支援総行動

9月24日(水)に東京地評争議支援総行動として東京地評に加盟する組合の仲間が数グループに分かれて争議の行われている企業を1日掛けて回りました。埼玉本部としては文化シャッター本社に対して抗議行動を行いました。文化シャッターでは前回も載せましたが、藤谷さんの不当解雇について裁判をしています。その裁判も8月に結審となり、11月24日(金)に判決になることから、判決を受け入れ、判決後上告しないで和解をするように申し入れしました。文化シャッターは早期解決を。

### 自治体要請

自治体要請として36ヶ所を6日間かけて総勢24名で行いました。要請の内容としては、国・県への要請内容と同じで、ダンプ労働者が持続可能なようになるように労働条件の改善・施工の平準化、新労務単価が支払われるように、過積載・不正改造車の一掃、建退共の現場での貼付するようという内容で行いました。

### 地域情報

10月4日(土)に荒川右岸河川敷内吉見総合運動公園でジャパンケネルクラブ主催でドックショーが行われました。ドックショーは毎年、同期に同じ会場で開催されています。みんな可愛く凛々しい姿で登場し、観客を魅了していました。みんな可愛かった！

### 今後の日程

10月19日(日) 拡大ピラ撒き



文化シャッター本社前抗議行動



順位が決まる瞬間



かわいい姿をみんな見てー